



かまちづくり

唐津街道姪浜まちづくり協議会

創刊号

平成二十二年九月二日
発行元／唐津街道姪浜
まちづくり協議会

◆事務局：福岡市西区姪の浜三丁目三二七七
マイヅル味噌内

《写真：マイヅル味噌》

創刊にあたって

《会長あいさつ》



「唐津街道姪浜まちづくり協議会」会長の川岡でございます。この度、地域の皆さま方のご協力を得て、念願の「まちづくり瓦版」を発行することとなりました。この瓦版では、当協議会の活動状況やイベント情報などをお知らせするとともに、皆様方からいただいた地域の魅力情報も掲載し、より良い瓦版として活用させて頂く所存です。当面は、秋と春の2回程度の発行を考えていますが、軌道に乗れば年4回の発行を実施したいと思っております。

今までの活動状況

(1) 協議会の設立（「ヨソモン」の視点を尊重したまちづくり）

当協議会は、数多くの寺社、古い町家、路地などの唐津街道姪浜ならではの歴史・文化資源を活かしたまちづくりを推進することを目的として、平成19年3月に設立しました。当初は地域外のメンバーを中心に15名程度のメンバーでスタートしましたが、今では応援会員、協力会員を含め40名程度のメンバーで「ヨソモン・バカモン・ワカモン」の視点でまちづくり活動を推進しています。

最近では、仕事や家庭の都合で一度姪浜を離れた人や定年後に姪浜に戻ってきた人が会員の活動に刺激を受け、新たな戦力として活動を展開するなど、次第にその活動は活性化しています。

方言（当協議会の表現です）
ヨソモン：貴重な意見を提供する地元出身者以外の方
バカモン：地域を愛し奉仕活動に懸命な方
ワカモン：新風を吹き込む若い方々



(2) 西区やる気応援事業による成果

平成19年度～21年度は、西区やる気応援事業の支援を受けて、『地域の魅力の再認識と地域内外への発信』をテーマに、「地域の魅力資源調査」「歴史散策マップの作成・配布」の他、「ガイドツアー」「みぞ蔵コンサート」「灯明コンサート」「まちづくり講演会」「町並みパネル展」などの様々な町並みイベントを実施してきました。

これらのイベントに際しては、「興徳寺」姪浜住吉神社「マイヅル味噌」「伝統的町家」など、唐津街道姪浜ならではの歴史・文化資源を会場とすることで、多くの人に姪浜の魅力を伝えることができたと思います。



(3) まちの案内所の開設、旧町名表示板の設置

平成22年2月には、国の登録有形文化財であり、地域のシンボルとなっているマイヅル味噌の建物内に「まちの案内所」を開設しました。案内所の設立にあたっては、ほとんどの作業を会員が手づくりで行い、地域の魅力発信拠点として皆様と未永く利用できる場所になりました。ここでは、歴史散策マップを配布したり、イベントや唐津街道に関する情報の提供などを行っております。

また、地域への愛着や誇りを感じていただくため、昭和30年代の町名表示板を作成し、散策コースの主要な場所に順次設置を進めています。町名の由来については、皆様からの情報提供をお待ちしております。



会員の多くは現役で仕事をしているため、案内所に係がないことが多く、案内所としてまだ不十分な現状です。ボランティアとして案内所に詰めていただける方がいらつしやいましたら、事務局まで連絡をお願いします。

(4) 町家再生に向けた取り組み

当協議会設立の動機のひとつに「町家の保存・再生」があります。都市化の進展や西方沖地震の影響などで、伝統的様式の町家建築は次第に少なくなっています。今でも100軒程度の町家が確認されています。

「町家町並み」というテーマでまちづくりを進めるため、これまで町家についてのシンポジウムや講演会、展示会を開催するとともに、町家のリフォームの相談や住まい方の提案も行っています。



町家をテーマにしたシンポジウム



長谷川法世さんの町家散歩展

(5) 地域づくりや景観まちづくりに関する各種賞の受賞

発足からこの3年間は「地域の魅力の再認識と地域内外への発信」をテーマに活動を展開してきました。

こうした活動により、平成21年度は、「福岡県ふくおか地域づくり活動賞」「福岡市都市景観賞」を受賞するとともに、福岡市から都市景観条例に基づく「景観づくり地域団体」に認定されました。



今後の展開

今後は、地域の町並みイベントとして定着した「ガイドツアー」「みそ蔵コンサート」「灯明コンサート」などの従来事業を継続するとともに、「景観まちづくりの実践と地域活性化の実現」という目標に向けて、景観行政とも連携しながら、さらに活動をステップアップさせていきます。

《今後の主な活動内容》

- ◆町並みイベントなどの今までの活動の継続
- ◆活動拠点(地域の魅力発信拠点、まちの案内所)の運営
- ◆まちづくり活動の広報
- ◆「景観まちづくりと地域活性化計画」の作成
- ◆景観行政との連携による景観まちづくりの実践

姪浜・まちかど遺産プロジェクト

姪浜には古代から現代までの様々な歴史が目に見える形で積み重なっています。日本誕生の神話や神功皇后伝説につながる場所、奈良時代や鎌倉時代創建の神社やお寺の数々、元寇防塁、江戸時代に栄えた街道、廻船が入り出した港など、まちの中には歴史的な見どころがたくさんあります。

一方、通りの片隅や町並みの思いもよらぬ所に神社仏閣だけではない貴重な歴史的遺産や産業遺産、生活の痕跡などが散りばめられています。これらを「姪浜・まちかど遺産」と名付けました。名所旧跡を訪ねる魅力とはまた違った、意外と奥深い姪浜の「物語」を探索し、楽しむ「姪浜・まちかど遺産ピクニック」に出かけましょう。

今回は、漁師町ならではの地域遺産を二つ紹介します。一つは、一年中かけられている注連縄(しめなわ)です。漁や航海の安全を祈願してかけられます。漁業や廻船などを生業(なりわい)としていた姪浜浦の伝統が受け継がれています。

もう一つは、アワビの殻をはめ込んだ水槽です。家の前に設けられた水槽の縁がアワビでデザインされています。海の近くのまちであることを感じさせる庶民の工芸デザインです。皆様からの情報提供をお待ちしております。



注連縄



アワビの殻をはめ込んだ水槽

プロジェクト(石城戸邸)旧町名・新町

白毫寺横の石城戸邸のリフォームが終わり、定年を機会に埼玉県から帰ってこられた伴さん夫妻が6月から住まわれています。石城戸邸は、明治末期の町家で、奥に通じる土間や竈(かまど)、博多塀を有し、当協議会主催のガイドツアーでもよく見学されていたきました。

リフォームに際し、当協議会も相談を受け、住まい方や町並み形成への配慮などについて提案させていただきました。伴さんの町並みに対する知識や意欲は相当のもので、市からの補助金は一切ありませんでしたが、町並み形成に十分配慮していただけたの

ではないかと感謝いたしております。道を歩く人が、気にかけるながら歩いている姿をよく見かけます。姪浜の町家再生のいい事例になるのではないかと確信しています。



リフォーム前



リフォーム後

《イベント紹介》

秋の町並みイベントを左記のとおり開催します。で、皆様の参加をお待ちしています。

(1) みそ蔵コンサート〜小さなチェンバロみそ蔵ライブ in マイツル味噌〜

- ・演奏者：渡辺敏晴(チェンバロ)
- ・日時：9月20日(月・祝) 16:00〜17:30
- ・場所：マイツル味噌 (西区姪の浜3-3-27)
- ・参加料：1,000円



渡辺敏晴氏

(2) 灯明コンサート in 小戸大神宮

- ・演奏者：干波(チェロ)
- ・日時：10月2日(土) 18:00〜20:00
- ・場所：小戸大神宮 (雨天時は中止)
- ・参加料：1,500円 (西区小戸公園内)



干波氏

(3) みそ蔵コンサート〜いわつなおこアコーディオンライブ in マイツル味噌〜

- ・演奏者：いわつなおこ (アコーディオン)
- ・日時：10月23日(土) 16:00〜17:30
- ・場所：マイツル味噌 (西区姪の浜3-3-27)
- ・参加料：1,000円



いわつなおこ氏

《唐津街道姪浜まちづくり協議会おすすめのお店》

玄海の魚処

御園

玄海の活きのいい旬の魚を安価で提供する 姪浜の名店。



(営業時間：17時〜23時 / 日・祭日休み)
福岡市西区姪の浜3丁目3-23
TEL: 092-881-0057

問い合わせ・申込み先

住所、氏名、年齢、電話番号を明記して、はがき、Email、FAXで左記までお申込みください。
唐津街道姪浜まちづくり協議会事務局 大塚政徳
〒819-0013 福岡市西区愛宕浜2-3-2601
E-mail: ottu-masa@iwk.bbiq.jp
FAX: 062-8822-3831
TEL: 090-7929-7758 (携帯)
この他、10月23日(土)、24日(日)にNPO法人FUKU OKAデザインリーグとの共催による姪浜での「景観歴史発掘ガイドツアー」を行います。
内容や申込み方法等については、市政だより9月15日号をご覧ください。

《お知らせ》

会員及びワークショップ参加者募集

当協議会の活動に参加していただける会員を募集しています。姪浜の町並みが好きな方、姪浜を元気にしたい方の参加をお待ちしています。
また、今秋に地域の方を対象にした「元気！姪浜計画」景観まちづくりと地域活性化に向けて、作成のためのワークショップを3回程度開催する予定です。皆様の意見を反映したまちづくり計画にしたいと考えていますので、皆様の積極的な参加をお願いいたします。参加希望の方は、事務局までお問い合わせください。
※ワークショップ：地域に関わるさまざまな立場の人々が、自ら参加して、地域のまちづくりの方向性や地域の課題を解決するための改善計画を立てたりすること。